

2025 年度第 2 回執行理事会議事録

日程：2025 年 8 月 4 日（月）18:30-20:10【WEB 会議】

出席：山路 敦，杉田律子，星 博幸，亀高正男，内野隆之，岩井雅夫，内尾（保坂）優子，大坪誠，尾上哲治，加藤猛士，小宮 剛，坂口有人，高嶋礼詩，辻森 樹，細矢卓志，松田達生，矢部淳，山口飛鳥

監事：山本正司，岩部良子

事務局 澤木

欠席：

*定足数（過半数：10）に対し，執行理事 18 名の出席

*前回 25-01 議事録案は，本執行理事会にて承認された．

報告事項（理事会報告の確認）

1. 全体的報告

- ・ 特になし

2. 運営財政部会（加藤・細矢）

1) 総務委員会

<共催・後援依頼，他団体の募集，連絡等>

特になし

<会員>

1. 今月の入会者：賛助会員 1 社、正会員 23 名

賛助会員（1 社）

明大工業株式会社

正会員一般（6）

PEPINO MA. MARIVIC CAPITLE，松田法子，木尾竜也，小松哲也（再入会），西岡芳晴（再入会），GOWAN EVAN JAMES

正会員学生（17）…単年度（5 名）、2 年パック（6 名）、3 年パック（6 名）

佐々木勇人，松藤彬成，宍田哲大，河田圭太，中井建琉，西澤ひなた，加藤将人，幡山怜皇，中藤草汰，佐伯拓馬，池田尚史，趙 陽，田口湧一，山田祥一郎，内山賢太，田村航遥，木村幸志

2. 今月の退会者：なし

3. 今月の逝去者：なし

4. 2025 年 7 月末会員数

賛助：39，名誉：33，ジュニア会員：7，正会員：3122（一般 1971，シニア 886，学生 265）合計 3201（昨年比-13）

<会計>

- ・ 増刷予定のフィールドノートは，最終見積の結果，1 冊 1000 円以内で販売できる模様．価格を再検討中．

<その他>

- ・ 事務局夏季休業：8/15（金）、8/18（月）
- ・ 各種委員会、専門部会向けの TEAMS による共有ストレージの利用を開始した。
- ・ 会員資格の「休止」について検討開始した。病気・産休などで一定期間学会に関わらない会員のための制度。総務委員会で原案作成を進める。
- ・ 学会会計顧問である篠原通男夫先生（税理士、公認会計士）の退任に伴い、9 月頃までに後任の方への挨拶と学会の顧問会計士としての就任を打診予定。
- ・ 会員システム上でのクレジットカード決済の実装を進めている。用途は年会費の支払いに限る。

3. 広報部会（坂口・内尾・大坪・松田）

1) 広報委員会（坂口・内尾）

- ・ ホームページリニューアルについて：経費の確認も含め、トップのデザイン、サイトの利便性について調整中。新サイトへのコンテンツ移行についても整理中。次回の執行理事会にてデザイン案を紹介予定。

4. 学術研究部会（辻森・尾上・高嶋・山口）

1) 行事委員会（高嶋・山口）

- ・ 2025 熊本大会：519 件（口頭 243、ポスター 276、※ジュニアセッション 27 件を含む）の講演を採択した。講演プログラム公開準備中（8 月上旬予定）。大会参加登録受付中（9/1 締切）。巡検申込（8/12 締切）は 9 コース中 4 コースが定員に達した。G コース（阿蘇ジオパーク；アウトリーチ巡検）については、都合により一部案内者の変更が発生する見込み。申込者に対して速やかの変更の連絡をおこなう。
- ・ 2026 金沢大会：日程は 9/13-15。金沢大 LOC 幹事の森下氏の案内で、金沢大学予定会場の下見を実施。バス輸送に関して問題があるものの、ポスター会場、企業展示、業界説明会、講演会場については 1 か所で行うことができ、開催に問題ないことを確認した。業界説明会については、ポスターと同じオープンスペースか、個別の部屋かの 2 つの選択肢がある。ポスター・企業展示の会場は無料で、コンセンも十分あり。市民講演会は従来通り共同で行うが、地質情報展については福井で実施する予定。その場合も学術大会と同時開催（共主催）として科研費を申請予定。巡検については、確実に実施が決まり次第、ウェブサイトに掲載する。【報告資料 01】
- ・ 2027 つくば大会：関東支部および筑波大 LOC とともに国際会議場の下見を実施。各講演会場、授賞式会場、ポスター会場について具体的な部屋および利用時間を想定し、見積作成中。
- ・ その他
2023 京都大会巡検 A コース「京都盆地-奈良盆地断層帯とその周辺の第四系」の巡検案内書は査読が終わり、著者修正中。

2) 専門部会連絡委員会（尾上）

特になし

3) 国際交流委員会（辻森）

特になし

4) 地質標準化委員会（内野）

特になし

5) 学術戦略 WG（尾上）

特になし

6) ショートコース WG（山口）

- ・ 開催テーマの検討を進めている。加えてシニア会員を講師として依頼できないか検討中。

5. 編集出版部会（小宮・辻森）

1) 地質学雑誌編集委員会（小宮）

(1) 編集状況報告（2025 年 8 月 6 日現在）

- ・ 2025 年投稿論文：31（昨年比-6）〔内訳〕総説 1（和文 1），論説 16（和文 14, 英文 2），報告 1（和文 1），レター 2（和文 2），ノート 2（和文 2），フォト 1（和文 1），巡検案内書 8
査読中 27，受理済み 8，入稿・校正中 2，公開 20

2) Island Arc 編集委員会（辻森）

- ・ 層序、堆積系の投稿原稿が少ないが、投稿状況は順調に推移している

3) 企画出版委員会（小宮）

特になし

6. 社会貢献部会（矢部・岩井・坂口）

1) 地学教育委員会（岩井）

- ・ 熊本大会ジュニアセッションは 13 校 27 件の申し込みがあり全て採択。他の学術発表同様に講演プログラム・要旨の公開準備中。

2) 地質技術者教育委員会（加藤）

- ・ 地球・資源分野 JABEE 委員会：「2024 年度事業報告・収支決算書」ならびに「2025 年度事業計画・収支予算書」に対する監査結果の報告があった。
- ・ 「地質系若者のためのキャリアビジョン誌」の活用拡大策（案）（坂口）【→審議事項へ】

3) 生涯教育委員会（矢部）

特になし

4) 地震火山地質こどもサマースクール（岩井）

特になし

5) 地質の日（矢部）

特になし

7. その他執行理事会の下に設置される委員会及び組織

1) 利益相反マネジメント委員会（亀高）

特になし

2) 若手育成事業検討 WG（内野）

特になし

3) 表彰制度検討 WG (亀高)

特になし

8. 理事会の下に設置される委員会

1) ジオパーク支援委員会 (矢部)

特になし

2) 地学オリンピック支援委員会 (坂口)

- ・ アースサイエンスフェスティバル (日本、台湾、韓国の 3 か国で行う合同研修) が来年日本で開催。
地学オリンピック支援委員会として協力していく。

3) 支部長連絡会議 (杉田)

- ・ 熊本大会時に会合を予定している。

4) 地質災害委員会 (松田)

特になし

5) 名誉会員推薦委員会 (星)

特になし

6) 各賞選考委員会 (亀高)

特になし

7) ジェンダー・ダイバーシティ委員会 (山口)

特になし

8) 法務委員会 (亀高)

特になし

9) 若手活動運営委員会 (星)

特になし

10) その他

特になし

9. 研究委員会

1) 南極地質研究委員会 (委員長 大和田正明)

特になし

2) 法地質学研究委員会 (委員長 川村紀子 ; 杉田)

特になし

審議事項

1. 選挙管理委員会 委員の選出

2026 年度代議員選挙および理事選挙・監事選挙を実施するにあたり，選挙管理委員会の委員 5 名を理事会に推挙する。荒井健一 (アジア航測株式会社)，牛丸健太郎 (産業技術総合研究所)，栗原敏之 (新潟大学)，郡山鈴夏 (フォッサマグナミュージアム)，白井正明 (東京都立大学)

2. 「地質系若者のためのキャリアビジョン誌」の活用拡大策 (案) (坂口)

現在、全国の48の大学・機関へ50部ずつ無料配布しているが、より広範に配布・活用してもらうために、希望があれば有償にて追加配布を行いたい。追加分については、大学側に100円/冊程度の負担をお願いし、残りは学会負担で作成する。学会側で負担をするかどうかは継続審議。次回理事会で各大学における冊子の活用状況について意見を伺い、議論の参考にする。

3. 地質学雑誌「報告」カテゴリの廃止について

「報告」の規定には「議論を含まない」とあるが、実際は議論が含まれることも多く、それらの程度の基準は曖昧な現状がある。規定の明確化で改善できるかあるいは廃止するか、継続して審議していく。特に、廃止する場合は、「報告」以外のカテゴリで対応できるか、あるいはデータリポジトリ的な受け皿を用意するか検討する。

4. 理事会審議事項の確認

- ① 選挙管理委員会の設置と選挙スケジュールについて（亀高）
- ② 2026 金沢大会の巡検コース（高嶋）
- ③ 「地質系若者のためのキャリアビジョン誌」の活用拡大策（案）（坂口）
- ④ その他

監事コメント

（山本監事）

熊本での学術大会は是非成功を収めてほしい。

（岩部監事）

地質学雑誌の「報告」について廃止の議論がなされたが、他のカテゴリも含め規定についてしっかり整理してほしい。選挙については投票率が上がるように進めてほしい。

以上

2025 年 9 月 6 日

一般社団法人日本地質学会
会長（代表理事）山路 敦
署名人 執行理事 亀高正男